

信州型自然保育認定制度 認定基準（案）

資料1-3

平成27年1月30日 検討委員会資料
県民文化部次世代サポート課

基準の観点	特化型	普及型
団体運営の安定性	1 団体責任者が明確であること。かつ理事会や運営委員会等の合議体により運営していること。（公立団体を除く）	
	2 設立日より2年以上経過していること。かつ設立以降、連続して6か月以上の休業期間がないこと。	
	3 会計責任者による適切な会計処理が行われていること。かつ申請日以前の2年間の会計報告が公開されていること。（公立団体を除く）	
	4 申請時に子どもが6人以上在籍していること。	
自然体験活動の計画性および環境と時間の確保	5 屋外での子どもの自然体験活動が、毎月計画的に実施されていること。（申請日以前の6か月間の月間保育計画を提出）	
	6 屋外での子どもの自然体験活動を実施したい時に、確実に使用することができる場所が園庭以外にあること。	
	7 3歳以上の子どもについて、屋外での自然体験活動が 一日平均3時間以上 行われていること。（申請日以前の6か月間の活動日の記録を提出）	3歳以上の子どもについて、屋外での自然体験活動が 一日平均1時間以上 行われていること。（申請日以前の6か月間の活動日の記録を提出）
保育および自然体験活動の質の担保	8 保育者と在籍する子どもの人数比率が常に所定の基準（※1）を満たしていること。かつ常勤、非常勤問わず、保育者全体の過半数の者が、保育士または幼稚園教諭または保育教諭の有資格であること。	
	9 県が作成した「信州型自然保育ガイド」を全ての保育者が読んでいること。かつ保護者等の見えやすいところに常備していること。	
	10 常勤保育者の中に、申請日以前の2年間において、自然体験活動に関する外部の研修会等に参加した者が1人以上いること。（研修資料のコピー提出）	
	11 常勤保育者の中に、申請日以前の2年間において、自然体験活動に関する研究保育や対外的な事例発表等を行った者が1人以上いること。（発表資料のコピー提出）	
	12 基準12および13の常勤保育者を中心に、自然体験活動に関する内部研修を申請日以前の1年間に1回以上行っていること。（研修資料のコピー提出）	
	13 常勤保育者の中に、欄外の一覧に示されている自然体験活動に関する指導者資格のいずれかを有する者が1人以上いること。	
	14 全ての常勤保育者が、屋外での子どもの自然体験に関する通算2年以上の指導経験を有していること。	
15 屋外での子どもの自然体験活動の記録を、会報やホームページ等を通じて公開していること。（公開資料を提出）		
屋外での体験活動における安全管理	16 常勤保育者の中に、欄外の一覧に示されている安全管理に関するいずれかの専門講習の受講者が1人以上いること。	
	17 屋外での体験活動時には、基準8に定める保育者人数の他に、緊急時に対応できる保育者がいること。	
	18 屋外での体験活動に関する安全管理マニュアルを作成していること。かつ保育者と保護者に周知していること。（安全管理マニュアルを提出）	
	19 屋外での体験活動時の緊急事態に備え、屋根付きの避難用施設が活動場所の近くに確保できていること。	
	20 屋外での体験活動時のケガや事故に迅速に対応できるよう、病院または医師と連携体制ができていること。	
	21 屋外での体験活動時のケガや事故に迅速に対応できるよう、保護者との連絡体制ができていること。	
	22 子どもおよび保育者が傷害保険に加入していること。かつ団体として損害賠償責任保険に加入していること。	
地域連携	23 地域住民に対して活動が公開されていること。	
小学校との連携	24 在籍する子どもの小学校入学に際して、当該小学校と連携を図っていること。	
個人情報保護	25 子どもや保育者の個人情報保護についての規程があること。かつ公開されていること。（公開資料の提出）	
	26 子どもの活動記録を公開する際に、必ず事前に保護者の同意を得ていること。	

（※1） 満4歳以上の園児：おおむね30人につき1人以上 / 満3歳以上満4歳未満の園児：おおむね20人につき1人以上 / 満1歳以上満3歳未満の園児：おおむね6人につき1人以上 / 満1歳未満の園児：おおむね3人につき1人以上。ただし、保育者が常時2人を下回ってはならない。

自然体験活動関係の主な指導者資格一覧

- ①自然体験活動指導者（独立行政法人国立青少年教育振興機構）
- ②自然体験活動（CONE）リーダー / ③インストラクター / ④コーディネーター / ⑤トレーナー（特定非営利活動法人自然体験活動推進協議会：CONE）
- ⑥自然体験活動指導者NEALリーダー / ⑦上級指導者NEALインストラクター / ⑧総括指導者NEALコーディネーター（全国体験活動指導者認定委員会）
- ⑨森のムッレ教室リーダー（日本野外生活推進協会：森のムッレ協会）
- ⑩自然遊びインストラクター（森と子育て文化をつなぐ研究会 ウレシバモシリ）

安全管理に関する講習一覧

- ①普通救命講習Ⅲ（消防本部）
- ②幼児安全法支援員養成講習（日本赤十字社）
- ③赤十字救急法基礎講習（日本赤十字社）
- ④赤十字救急法救急員養成講習（日本赤十字社）
- ⑤メディック・ファーストエイドチャイルドケア（MFAジャパン株式会社）